

次世代医療介護の構築に向けて—政局を超えた2040年への展望

2月の総選挙を控え、医療介護政策への関心が高まっています。2026年診療報酬改定は過去数10年で最大の引き上げ幅となる見通しですが、物価高や賃上げを背景とした医療機関の経営難に対する対症療法の域を出ていません。政権の選択にかかわらず、2040年に向けた医療介護制度の抜本的改革は喫緊の課題です。本シンポジウムでは、選挙後の新たな政策環境も念頭に置きながら、2040年を見据えた医療介護サービスの提供について多角的に議論し、考えを深めたいと思います。

プログラム

- 18:00-18:05 開会挨拶
18:05-18:10 本フォーラムについて（趣旨説明）
18:10-19:10 **第1部 2040年を見据えた日本の医療介護政策の在り方**

**講演1… 医療制度の持続性：
エビデンスに基づく政策設計**

津川 友介 カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)医学部准教授

**講演2… 人口構造・技術を考慮した費用構造と
将来推計；医療と介護の違い**

橋本 英樹 東京大学医学部 教授

19:10-20:10 **第2部 ディスカッション**

コメンテーターによるディスカッション

モレーター 前村 聰 日本経済新聞 編集委員

コメンテーター 高久 玲音 一橋大学経済学研究科 教授

伊藤 由希子 慶應義塾大学商学研究科 教授

質疑応答

20:10-20:15 閉会挨拶

日 時

2026. 2.20(金)
18:00～20:15

場 所

一橋大学国立キャンパス
如水会百周年記念インテリジェントホール

〒186-8601 東京都国立市中2-1 JR中央線 国立駅南口下車 徒歩6分
<https://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/campus/> (西キャンパス6番の建物)
*オンラインにて同時配信

申込方法

QRコードより申込フォームに
アクセスしてください。

申込締切：2月16日(月) (事前申込要)

*ご登録者数が会場の座席数を超えた場合は、
オンラインでのご参加をお願いする場合がございます。

言語 日本語 参加費 無料

